

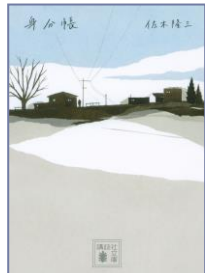
新刊 ぴくあっぷ



「わたしたちに翼はいらない」寺地はるな著 新潮社/シングルマザー、専業主婦、独身の会社員。同じ地方都市に暮らす3人は、いじめ、モラハラ夫、母親の支配に悩まされ、やがて…。「生きる」ために必要な、救済と再生をもたらすまでのサスペンス。*Fテ



「おばちゃんに言うてみ?」泉ゆたか著 新潮社/文句ばっか言うとならあかんよ。大阪のおばちゃん・とし子が、人生の袋小路で立ち往生する人々の背中をドンと押して勇気づける、抱腹絶倒&ちょっと涙のヒューマン・ドラマ。*Fイ



「身分帳」佐木隆三著 講談社/人生の大半を獄中で過ごした男が満期で出所した。身寄りのない無骨者が人生を再スタートしようと東京に出て、職探しを始めるが、世間のルールに従うことができず衝突と挫折の連続に戸惑う…。映画「すばらしき世界」の原案。*BFサ



「子育て六法 親になったら知っておきたい」高橋麻理著 日東書院本社/不適切保育、SNS、虐待、体罰、いじめ…。子育てでありがちなトラブルから、できれば起きてほしくない深刻な問題まで、妊娠中～思春期の育児トラブルの備え&解決に役立つ法の知識を、弁護士がQ&A形式で解説する。*320タ



「遠火」今野敏著 幻冬舎/(警視庁強行犯係・樋口顕) 奥多摩の山中で他殺体が発見された。警視庁捜査一課の樋口班は現場に急行。殺されたのは女子高生で、売春の噂があったことが判明する。樋口班は被害者の友人の美人女子高生と戸外で面会するが…。*Fコ



「伝言」中脇初枝著 講談社/「尽忠報国」「一億玉砕」「五族協和」、そう信じていた。永遠に失われた、もう、どこにもない国。あの場所で見えたこと、聞いたこと、託されたことを忘れない。終戦間際の満洲を事実に基づき描く。*Fナ



「自分で自分の介護をする本 ひとり暮らしでも大丈夫」小山朝子著 河出書房新社「ヒトミさんの恋」益田ミリ著 文藝春秋/14歳下の後輩に恋をしてわかった、歳をとることの切なさや恋の尊さ。後の事務手続きまでを、図と共にわかりやす『週刊文春』で連載中の「沢村さん家のこく解説。テクノロジーの情報や終末期医療のあり方など、幅広い内容を盛り込む。チェックリストあり。*369コ



「とびきりかわいく作れる! 私だけの推しぬいぐるみ&もちぬい」寺西理恵子著 主婦と生活社/初心者にもわかるよう、「推しぬい」の作り方を写真で解説。制服、着ぐるみ、コスプレなど服のバリエーション50点のほか、もち型のぬい、バッグやカチューシャなどの小物も多数掲載。コピーして使う型紙付き。*594テ



「ハンチバック」市川沙央著 文藝春秋/重度障害者の井沢釈華は、10畳の自室からあらゆる言葉を送り出す。釈華の背骨は、右肺を押し潰すかたちで極度に湾曲し、生ければ生きるほど、身体はいびつに壊れていき…。*Fイ



「ミセス・ハリス、パリへ行く」ポール・ギャリ著 亀山竜樹訳 角川書店/もうすぐ60歳の家政婦ハリスは、ある日、美しいクリスチャン・ディオールのドレスに出会い、パリでドレスを仕立てようと決意し…。何歳になっても夢をあきらめない勇気と奇跡の物語。2022年公開映画の原作。*B933キ/外国の物語93キ



「ヒトミさんの恋」益田ミリ著 文藝春秋/14歳下の後輩に恋をしてわかった、歳をとることの切なさや恋の尊さ。後の事務手続きまでを、図と共にわかりやす『週刊文春』で連載中の「沢村さん家のこく解説。テクノロジーの情報や終末期医療のあり方など、幅広い内容を盛り込む。チェックリストあり。*369コ



「かぞくをつなぐより子さんのレシピ帖」坂井より子著 家の光協会/さばの味噌煮、蓮根まんじゅう、炒り豆腐、柚子大根、オニオングラタンスープ…。主婦歴50年の著者が、家族のために作り続けてきたレシピを紹介。夕食作りのルールや、愛用の台所道具・食器なども掲載する。*596サ

としよかんだより

【下條村立図書館 166号 2023年9月15日発行】

いちばん暑かった夏が、ようやく過ぎ去ろうとしています。朝晩はずいぶん涼しくなり、夏の疲れが一気に出る時ですが、コロナ感染にも気をつけながら、秋には少しおでかけもしたいものです。現在図書館では、お勤めの観光ガイド本コーナーを設置しています。あなたのおすすめのガイド本も、旅の思い出とともにご紹介ください。

下條中学校校長室前

サテライト図書館始動！

サテライト図書館は、
そこから貸出ができる
ミニ図書館です！



校長室前のサテライト図書館で、おすすめの本を持つ伊藤美佐子校長先生。「朝読書のひと時、どんな本に触れていますか？新しい出会いをしてみてください」というメッセージが掲示されています。

9月14日(木)10時30分すぎ、下條中学校の校長室前を生徒たちが通りました。ここは、伊藤美佐子校長先生により始められたサテライト図書館です。厳選された10冊の本を表紙が見えるように展示してあり、すでに半分は貸出中です。

3名の生徒が絵本『スイミー』(レオ・レオニ作・絵)を手にとり、うれしそうにページをめくり話しています。「小学校の教科書に載ってたから読んだ😊。クラス全員でスイミーを作って図書館に飾ったよね！」1冊の絵本との再会から、共通の体験が時間と場所を超えてよみがえり、心はほっこり。「私、本の最後とかにある、作者の言葉や紹介を読むのが大好き。こういう人なんだ！とか、他に書いた本のこともわかるから、読みたくなるんだよ」と話していました。

笑顔で会話しながら、別の絵本を見ていた生徒は、「1冊読んじやった。おもしろかった！」と『ふまんがあります』(ヨシタケシンスケ作・絵)をもとの場所へ戻し



ます。絵本なら、数分でその世界を堪能できます。

校長先生に【子どもと本について】お聞きしました。「よい本に出会って勉強してほしい。一方で絵本に癒されたり、年月を経て再読した絵本から新たな気づきを得るのもいいと思います」「子どもは、まわりの大人が持っている言葉のなかで生きています。でも、本があればもっと多くの言葉(世界)に出会うことができます。多くの本に出会った子は語彙力がとても豊かで、聞くこと、読むこと、書くことにもつながってきます」

【サテライト図書館を始めたきっかけについて】、「小学校は子どもが“本に触れる”機会が日々あるけれど、中学校は忙しく、デジタルの普及もあって、本との出会いが途切れてしまいそうだと感じました。それで、子どもたちが“手で触れて本を読むこと”を続けてほしい、忘れないでほしいと思って始めました。本に触れ、思考しながら読むことと、デジタルで読むことは全然違うから」と語っていただきました。

学校司書の松島陽子先生は「校長先生ご自身が、本のことに取り組んでくださるのは貴重なこと。難しい本は挑戦しづらいけれど、手に取りやすい本が多く、よく借りられています😊」と話していました。

福祉バスをご利用ください

令和5年10月から令和6年3月まで、村の福祉バスが新たな乗降場所を設置する等の実証実験を行います。新たな**停車場所に、村の図書館も入っています**ので、ぜひお気軽にご利用ください。

【福祉バスの利用についてのご案内】

1. どなたでも、村内を移動したいすべての人が利用できます。停車場所や、運行する道路沿いで乗降車することができます。
2. 巡回コースは「福祉バス運行表」をごらんください。希望により乗降場所を追加できます。
3. 時間は多少前後することがあります。
4. 巡回コース終了後、村内のご希望の場所まで移動できます。コース以外の場所を希望する場合には、運転手さんにお伝えください。

***図書館の乗降時間に関しては、
「福祉バス運行表」をごらんください。**



コスモホール裏に駐車されている福祉バス。運転手さんが毎日、ピッカピカにみがいています😊

今回の実証実験では下記の点につき、より便利になるよう行うものです。ご活用ください。

- 南部公共バスとの連絡による利便性の向上
- 村内商店への巡回での買い物機会の増加
- 図書館、J A 下条支所、役場等公共施設への利用機会を増やす

まんまるしえで小学生ボランティアおはなし会

「おはなしのろうそくに火をつけます」



8月26日(土)午前中、コスモホールで「初物フルーツまんまるしえ」が開催されました。大勢のお客様が訪れる会場へ出張し、小学生図書館ボランティアの子どもたちが「おはなし会」を開催しました。



『たまごのあかちゃん』(ビックブック)を読む山崎優衣さん(6年生)。

賑わいのなか生の声でも聞こえるようにと練習をしてきました。初めての場所での読み聞かせに緊張しましたが、見に来てくれた皆さんに向けて一生懸命声を出し、おはなしを届けていました。集まった皆さんも一心に子どもたちの読み聞かせを見つめていました。ご参加いただいた皆様、あたたかく見守っていただき、ありがとうございました。



コスモホール玄関入ったところで「おはなし会」。

【おはなし会のプログラム】

- ① わらべうた 全員「げんこつやまのためきさん」
- ② 本の紹介「チョコレートパン」山田徠愛さん
- ③ ビックブック「おおきなかぶ」井上釉月さん
- ④ ビックブック「たまごのあかちゃん」山崎優衣さん
- ⑤ ジャンボ紙芝居「でんしゃがくるよ」長野詩さん

二度のボランティアに心をかけて 図書館友の会、活動八年

気のあう仲間と和気あいあい 図書館の仕事おてつだい

村の図書館の応援団「図書館友の会」をご存じですか？発足から、今年8年を迎えますが、その活動について紹介します。

○会員人数：9名

○活動日時：蔵書整理休館日
(第四金曜日)の10～12時。

8月と12月はお休み。

*イベントや土日祝日にお手伝い
いただくこともあります。
(平日お勤めの方の場合)。

○仕事の内容

本の修理、棚の本の整理、環境美化、行事等へのスタッフ協力

○無償のボランティアです

【下記のような方針で会員募集し、
ご協力をいただいています】

☆できる範囲で、図書館の仕事を
やってみたい。

☆図書館をもっと理解したい。

☆図書館を次世代に向け、
守り育てていきたい。

このような想いを共有する皆さんが、図書館のお仕事に携わってくれています。



同じ日、本の修理チームでは、破れてしまった本のページを専用の修理用品でなおして下さっています。また、ここ4年ほどのコロナ禍では、団体からの大量の返却本をアルコール等で拭く作業もお願いし、大いに活躍してくださいました。



7月28日(金)、ソーマ化粧品事務所のサテライト図書館に使うワゴンラックを、4人の会員さんが協力して組み立てていただきました。



ソーマ化粧品サテライト図書館では、8月から50冊の本を置き、貸出もしています。お気軽にご利用ください。リクエストしたい本などがありましたら、ぜひお声がけください！